

市報

大糸火

5.1.1

No.1116

編集と発行

大分市荷揚町2番31号

大分市秘书広聴室広聴広報課

(☎34-6111)

迎春



新年のあいさつ



大分市長

木下 敬之助

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆様には、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのことと存じます。

私も、市長に就任以来2回目の新春をすがすがしく迎えることができました。

市政もお陰をもちまして、着実に進展しており、これもひとえに市民の皆様の温かいご理解とご支援の賜と心から感謝申し上げます。

さて、大分市は今、来るべき21世紀を展望して、

3つの夢であります「豊かな自然を生かした都市、思いやりとやさしさにあふれる都市、若者にも魅力ある活力ある都市」づくりを進めています。

とりわけ今年は、大分市発足30周年という節目

の年にあたり、記念式典をはじめ、プロスポーツ

の招へいなど、記念事業を計画しているところでございます。

本市のこれまでの30年間は、新産業都市建設を基軸に都市機能の集積を図りながら、人口42万人を擁する県都として、また、東九州の中核都市として発展を遂げてきました。これからも、大分市の都市づくりを支える前提として、「新産業都市

新年のあいさつ



大分市議会議長

田島 八日

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、平素から市政に温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして、昨年は、松岡終末処理場や大分南部公民館の完成など施設整備も順調に進み、悲願の九州横断自動車道も無事開通いたしました。

これで、快適な都市環境を創造する公共下水道は、市内全域をカバーする処理場体制が整い、生涯教育の拠点となる地区公民館についても、計画どおり11館体制が完成したことになりますし、高速道の開通は、本市産業経済に計り知れない効果をもたらすものと期待されます。

また、大分市の潜在力の大きさ、成長性の高さを内外に示す象徴的な出来事として、市の一般会計の当初予算が初めて1千億円の大台を突破したことなどが挙げられます。

一方、議会としては、10月1日の「議員減少条例」制定が挙げられます。

の充実」および、道路、上水道、下水道の「三道の整備」を基調に、都市基盤の整備を着実に進め

てまいる所存です。特に、市民皆様の念願であります大分駅の高架化と、駅南の区画整理事業につ

きましては、ぜひとも具体的に、目に見える年にいたしたいと思っています。

また、近年「ゆとりと豊さ」を実感できる施策が求められていますが、これに応えるために、テニスコートの人工芝化や、文化会館の音響機器の最新化、公園のリフレッシュなど、グレードアップ事業の展開を図っていきたいと考えています。

一方、本地域には発展からとり残されている過疎の地域もあり、全市の均衡ある発展のためにも、過疎対策事業の推進に積極的に取り組んでいきた

いと思っています。

さらに今年は、日本とポルトガルとの交流が始まって450周年になります。大友宗麟公の時代からポルトガルとの関係が特に深い本市では、国、県の記念事業と連携をとりながら、合唱団や郷土芸能などの文化使節を派遣するほか、モニュメントの建立をはじめ史跡を生かした都市づくりを進めています。

年頭にあたり、大分市の都市づくりの一端を述べましたが、これからも魅力ある都市づくりを積極的に展開してまいりますので、市民の皆様には、

変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年がよき年でありますようお祈り申し上げまして、新年のごあいさつとい

めでまいる所存です。

さて、今年は、大分市発足30周年はまた、市議会にとりま

たします。

ご承知のように、大分市では国勢調査人口40万人突破で、法定議員数が52人となりましたが、市議会では、全国的な傾向と社会経済情勢を踏まえて、議員数を前回と同じ48人に据え置くことに決定いたした次第です。

さて、今年は、大分市発足30周年という非常に意義深い年にあたります。

合併当時、荒涼とした海岸線に新産業都市建設のつち音が高く鳴り響いていましたが、あれから30年、大分市は東九州の中核都市へと比類なき発展を遂げ、さらに九州全域の物流拠点都市へと、新たな飛躍の段階を迎えるようとしております。

この大きな節目の今年はまた、市議会にとりまして、審判の年でもあります。

この4年間、私ども議会は、市民の皆さんのお力添えをいただきながら、市勢伸展と市民福祉向上に全力を傾注してまいりました。

しかしながら、やり残したこともありますし、21世紀への基礎固めともなる、これから都市づくりの一翼を担いたいという思いを、強く抱いているところでもございます。

今後とも、市民の声の代弁者として、皆さんから寄せられたご意見や要望を市政に忠実に反映させ、ご期待に応えてまいるべく、決意を新たにいたしておりますとございますので、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

輝かしい平成5年の年頭にあたり、42万市民の皆様のご健康とご発展を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

街にゆとりとやすらぎの空間づくり

公園リフレッシュ事業

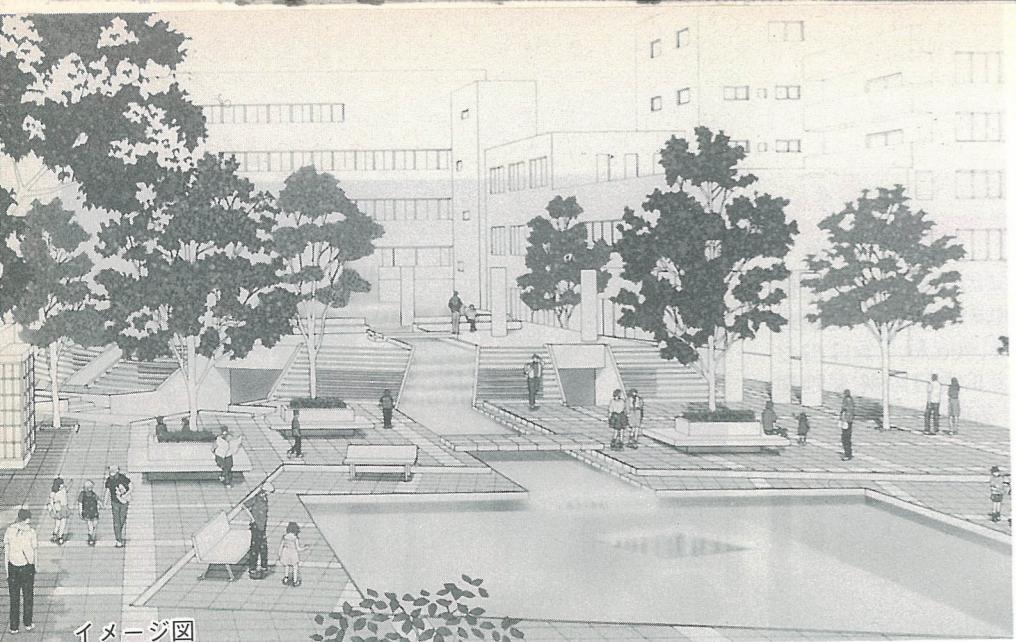
市街地の五つの公園、若竹公園、若草公園、ジャングル公園、大手公園、遊歩公園を、街の景観に調和し、未来を展望した個性あるものにする「公園リフレッシュ事業」。昨年8月、アイデアを募集しましたところ、市民の皆さんからたくさんの応募をいただきました。

応募いただいたアイデアを基に、公園リフレッシュ事業検討会で協議を重ね、このほど公園の整備方針がまとまりました。また、整備事業の第1号として若竹公園の基本プランができあがりましたので、あわせて紹介します。

整備方針

整備方針		若竹公園	若草公園	ジャングル公園	大手公園	遊歩公園
利用対象層	基本的要素	若竹公園	若草公園	ジャングル公園	大手公園	遊歩公園
テーマ	待ち合わせ、憩う	待ち合わせ、憩う	憩う、集う、遊ぶ	待ち合わせ、憩う	憩う、集う、文化、歴史	憩う、観光、文化、歴史
水	待ち合わせ、憩う	憩う、集う、遊ぶ	面積が広く、利用層も子供から老人まで幅広く利用できる公園。	待ち合わせ、憩う	憩う、観光、文化、歴史	憩う、観光、文化、歴史
花	待ち合わせ、憩う	面積が広く、利用層も子供から老人まで幅広く利用できる公園。	既にある樹木は、リフレッシュ事業で改造される公園に利用。	待ち合わせ、憩う	憩う、観光、文化、歴史	憩う、観光、文化、歴史
光	待ち合わせ、憩う	面積が広く、利用層も子供から老人まで幅広く利用できる公園。	既にある樹木は、リフレッシュ事業で改造される公園に利用。	待ち合わせ、憩う	憩う、観光、文化、歴史	憩う、観光、文化、歴史
ふれあい	待ち合わせ、憩う	面積が広く、利用層も子供から老人まで幅広く利用できる公園。	既にある樹木は、リフレッシュ事業で改造される公園に利用。	待ち合わせ、憩う	憩う、観光、文化、歴史	憩う、観光、文化、歴史
歴史	待ち合わせ、憩う	面積が広く、利用層も子供から老人まで幅広く利用できる公園。	既にある樹木は、リフレッシュ事業で改造される公園に利用。	待ち合わせ、憩う	憩う、観光、文化、歴史	憩う、観光、文化、歴史

アイデアのご応募ありがとうございました
皆さんからお寄せいただいたアイデアやご意見は169点になりました。7月15日から8月15日まで、応募期間が1ヶ月と短かたにもかかわらず、多くの応募をいただき深く感謝いたします。
今後、個性と魅力ある公園づくりのための貴重な資料として活用させていただきます。
☆アイデア総数 若竹公園 若草公園 ジャングル公園 大手公園 遊歩公園 その他
39点 26点 22点 29点 30点 23点 69人



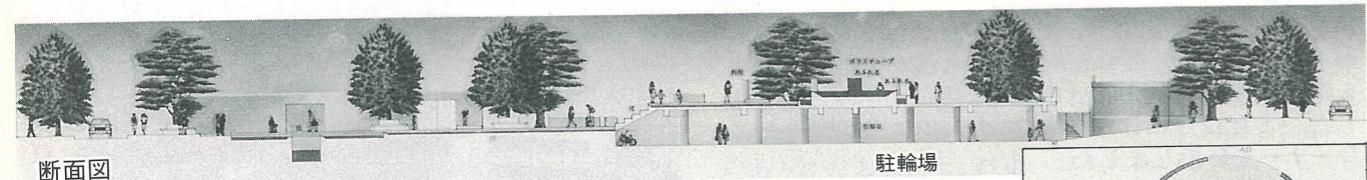
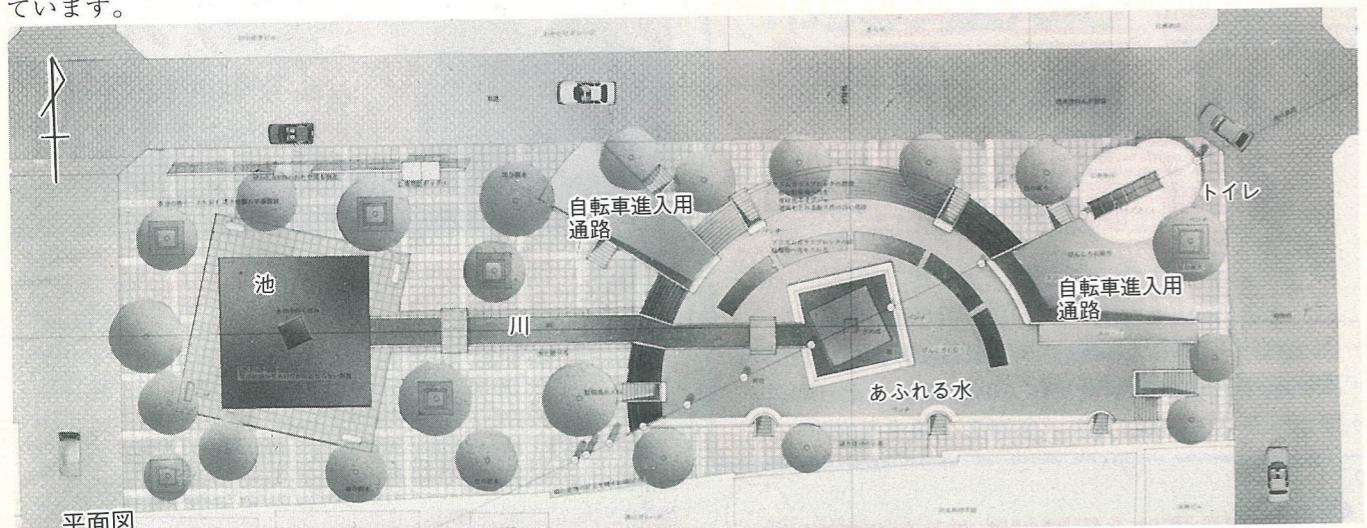
若竹公園の再整備基本プラン 決定

公園再整備事業の第1号となる若竹公園の基本プランが決定しました。

このプランに基づき5年度から整備を進めていくことになりますが、都市公園法など関係法令との整合性や体の不自由な人

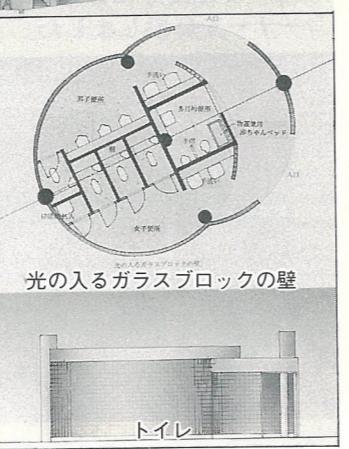
[オープンな空間]
人が入りやすく、安全な場所として過ごせるように道路と一体となった公園。歩きながら、ふと立ち止まり憩える街中のオアシスです。

[水と遊べる]
流れの水を眺めるだけでなく、靴を脱いで入って行ける小川の感覚を持っています。



[駐輪場]
半地下式の駐輪場。外部から駐輪場内が見渡せ、犯罪などが起こりにくくなっています。また、通風、換気に優れ、外部からの光をたくさん取り入れる工夫がされています。

[トイレ]
ゆとりと明るさのあるシャボン玉トイレ。臭い、汚い、危険といった問題を無くす工夫がされています。



※詳しくは、公園緑地課 (☎⑧6111内線1833) へ、お問い合わせください。

10月
18日から23日まで、姉妹都市のオースチン市からブルース・トッド市長を団長に親善訪問団21人が大分市を訪れました。滞在期間中、オースチンデーやジョーンストン校との姉妹校提携、記者会見講演、記念講演、植樹大会などに参加し、市民との交流を深めました。



オースチン市親善訪問団来訪(198票)



空き缶リサイクルカーを導入(168票)

10月19日、空き缶リサイクルカーの出発式が舞鶴小学校でありました。この車は1時間に約15,000個の空き缶を分別しプレス処理する能力をもち、空き缶回収協力校で集められた空き缶の巡回回収に当たるほか、リサイクル意識を高めるための各種行事に使われます。



大分南部公民館開館(186票)

10月7日、大字曲に市内の地区公民館としては11番目の大分南部公民館が開館しました。集会室は、軽スポーツや講演会などに利用できるほか、地区公民館に初めての本格的な音楽室を完備。趣味や健康づくりなど地域のコミュニティづくりの拠点となりました。



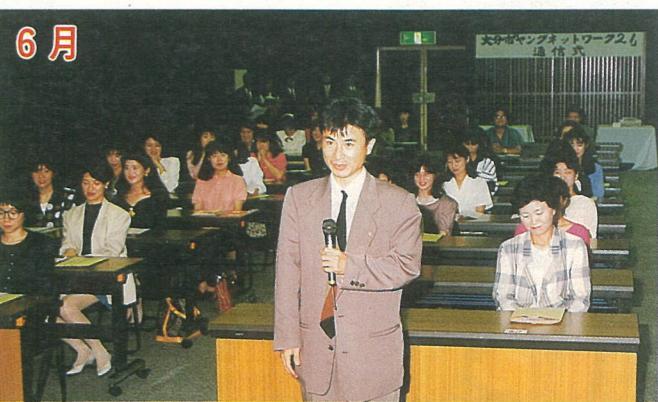
10月
九州横断自動車道大分～別府間開通(404票)
12月
12月3日、庄の原大分インターチェンジで九州横断自動車道(大分自動車道)大分～別府間の開通式が行われ、午後3時供用開始されました。高崎山などの自然豊かな山ろくを走るこの高速道は、県都大分市に待望のハイウェー時代が到来したことを告げました。

松岡終末処理場が完成(217票)

5月28日、松岡・判田・戸次地区の公共下水道整備のため建設していた松岡終末処理場が完成し、通水式が行われました。処理人口は1万1,000人、1日当たりの処理水量は7,070m³で市内では5番目の終末処理場として本格稼働、市の下水道網の基礎が整いました。



5月



6月

ヤングネットワーク21スタート(168票)

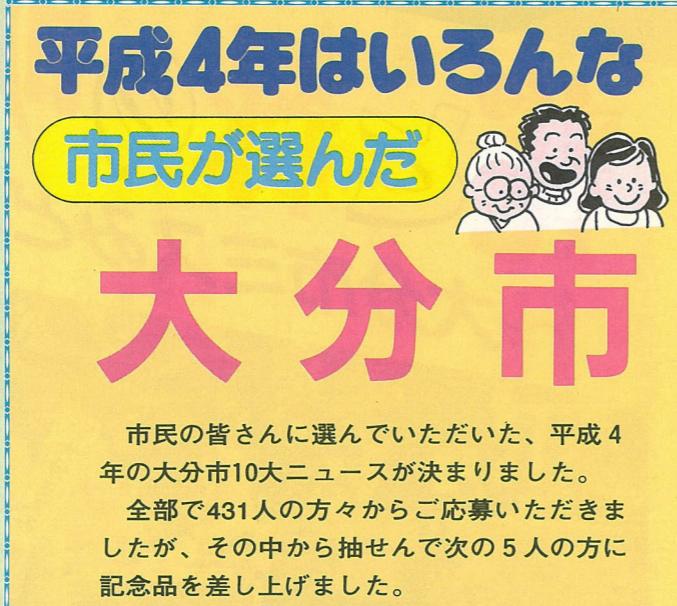
6月5日、若者の声を市政に反映しようと、ヤングネットワーク21がスタートしました。これは、ファックスによる市への意見送信やテーマ視察を通して、21世紀の都市づくりに若者自身の力で取り組んでもらおうというもので、メンバー20人も意欲に燃えていました。



7月

林享選手バルセロナオリンピックで大活躍(364票)

大分鶴崎高校3年の林享選手が、バルセロナオリンピック男子100m平泳ぎをはじめ、出場した3種目全部に入賞を果たし大活躍しました。8月6日には、市役所を訪れ入賞報告をし、「4年後のアトランタを目指して頑張ります」と決意を新たにしていました。



市民の皆さんに選んでいただいた、平成4年の大分市10大ニュースが決まりました。

全部で431人の方々からご応募いただきましたが、その中から抽せんで次の5の方に記念品を差し上げました。

ござりました!

10大ニュース

- ・大上美津子さん(下鶴崎)・園田玲子さん(明野西)
- ・岡本康子さん(高尾台)・山野喜子さん(羽屋)
- ・寒水芳子さん(牧)



学校週5日制がスタート(177票)

学校週5日制が2学期からスタートし、全国の公立小・中・高校で第2土曜日が休みになりました。最初の休日となる9月12日には、PTAや子供会でいろいろな行事を企画。地域や家族ぐるみで、充実した余暇のありかたを検討し、お互いのふれあいを深めました。

完全週休2日制がスタート(258票)

9月から、県とほとんどの市町村で完全週休2日制がスタート。大分市でも市民生活と関わりの深い職場を除いて本庁や支所などで毎週土曜日が休みとなりました。また12月12日、コンパルホールに市民サービスコーナーを新設しました。



9月



新県立病院がオープン(397票)

8月21日、医療の殿堂新県立病院が豊饒にオープンしました。元年から建設に着工し、総工費は205億円。地下1階、地上10回建てで、屋上にはヘリポートも完備。最新鋭の医療機器や施設を導入し、「やすらぎと希望に満ちた病院」を目指してスタートしました。

消防出初式

- ▷日時 1月10日(日) 午前8時30分
 ▷場所 平和市民公園多目的広場
 ▷内容 人員服装点検、演技（消防団ラッパ隊のドリル吹奏、ポンプ車および小型ポンプ操法、古典はしご操法、婦人防火クラブによる放水訓練、腕用ポンプ操法など）、表彰
 ▷参加人数 約2,000人
 ▷参加車両 約150台
 ▷その他 雨天の場合は、消防局講堂で式典のみを行います。（消防局）



大分市の面積と人口



面積	359.88km ²
人口	415,582人(+539人)
男	202,169人(+272人)
女	213,413人(+267人)

世帯数 149,374世帯(+357世帯)
 (明野北町 上野裕奈ちゃん) [11月末の住民登録人口から(前月比)]

市民駅伝競走大会

- ▷日時 1月24日(日) 午前9時
 ▷場所 弁天島公園
 ▷参加資格 市内に住むか、勤務している人
 ▷参加料(1チーム) 学生…2,000円 一般…3,000円
 ▷チーム編成 監督1人、選手4人、補欠2人
 ▷グループなど

区間	グループ	Aグループ	Bグループ	Cグループ (女子)	Dグループ (中学生男子)
1 区		7.4 km	7.4 km	4.0 km	4.0 km
2 区		4.0 km	4.0 km	4.0 km	4.0 km
3 区		7.4 km	4.0 km	4.0 km	4.0 km
4 区		4.0 km	4.0 km	4.0 km	4.0 km
計		22.8 km	19.4 km	16.0 km	16.0 km

▷出場制限 次のチームはAグループとします。

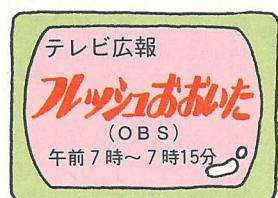
- ①高校生男子
- ②3年度県内一周駅伝出場者のいるチーム
- ③Bグループで2年連続優勝チーム

▷申込方法 はがきにチーム名、出場グループ、監督名(住所、電話番号)、選手名(区間別)、補欠名を記入のうえ、1月14日までに市陸上競技協会清水繁夫(〒870 新川町二丁目3番26号☎349040)へ。

▷その他 ①監督会議…1月23日(土) 午後5時 南大分体育館 ②ゼッケン、たすきは事務局で用意します。
 ③参加料は監督会議の際にご持参ください。

(体育保健課)

- 1月2日(土)放映
 新春インタビュー
 ~木下市長、
 新年の抱負を語る~
 1月9日(土)放映
 ふるさとの技
 ~ふるさと名人①~
 1月16日(土)放映
 ふるさとの技
 ~ふるさと名人②~



1月4日(月)放送
 新年の抱負

<20歳の記念に

成人記念集会

- ▷日時 1月15日(金) 午前10時30分～11時45分(午前10時受付)
 ▷場所 大分文化会館大ホール
 ▷対象者 昭和47年4月2日から48年4月1日までに生まれた大分市民
 ▷その他 参加者には記念品を差し上げます。
 ▷問合せ先 社会教育課(☎346111内線2043)へ。

視聴覚センターの催し

(大石町一丁目3組☎458616)

講座名	日 時	内 容	その 他
お楽しみ映画教室	1月9日(土) 午前10時～11時30分	・ジャングル大帝(アニメ) ・冒險ダン吉(アニメ) ・もしもし百万年(アニメ) ・いじめっことあばれんぼう(児童劇)	○入場無料
サウンドスペシャル	1月10日(日) 午前10時～正午	レーヴィーディスクコンサート ・さだまさし「10周年記念コンサート」ライブ ・大いなる西部「カントリー&ウェスタンミュージック特集」	○入場無料
16ミリ映画利用研修会	2月9日(火) 午前9時50分～午後4時	16ミリ映画の利用法について学習し、映写機やフィルムの取り扱い方を身につけます。	○定員30人(抽選) ○受講料無料 ○印鑑持参 ○申込方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入のうえ、1月23日(必着)までに

※機材、教材の貸し出しは、1月5日(火)から行います。

冬山登山教室

- ▷日時 1月24日(日) 午前6時～午後8時
 ▷行先 英彦山(福岡県)
 ▷コース 大分駅前(午前6時)＝別府交通センター＝日出町＝中津＝耶馬渓＝山国町＝豊前坊～豊前坊登山口～北岳～中岳(上宮)～南岳～上宮～千本杉～奉幣殿～別府駐車場＝別府交通センター＝大分駅(午後8時)
 ▷定員 45人(定員になり次第締め切ります)
 ▷参加料 4,500円(バス代、保険料、資料代を含む)
 ▷申込方法 1月4日から山溪内冬山登山教室申し込み係(生石一丁目3番1号☎373333)[昼間]または佐藤俊彦(臼杵市上市浜12組☎0972629386)へ。